

新宮山彦ぐるーぷ 第1788回

## 平成26年度 行仙宿・忘年山行

◇実施日 平成26年11月29日(土)～30日(日)

◇参加者 山上皓一郎、根木俊明、木下嘉彦、**沖崎吉信**、

**中前 偉**、**生熊敏男**、生熊千満子、畑林秀味、畑林清子、

**川島 功**、前田 正、高階美根子、奥村順夫、**乾 克己**、

**杉本俊也**、**山口泰宏**、**三井幹雄**、河野芳宏、**青木宏充**、

**大門健一**、**茂原クリニツク8名**(茂原 治、茂原 仁、

平澤 研、児玉勝暁、平野絵里奈、皆川 光、蛭田直樹、

藤澤)、**松本良輔**。

**日帰り；梶野照雄**。

以上29名。  
計30名。

平成22年12月の行仙宿での忘年会に、山尾登氏からたくさんのお猪肉・鹿肉等の差入れを頂いた。

以後、毎年山尾氏から同様の差入れをいただき、山彦ぐるーぷの忘年会は、行仙宿で猪・鹿・川魚が定着しつつある。

10月初旬には早々に開催日を決め、順次参加申込みがあつて、山上副代表、木下棟梁、根木さんも参加され、30名の参加と加わらない人数となった。

元氣になられた玉岡相談役は、体力面で少し不安とのことから不参加となり、事前に錫杖・数珠・小瀧螺雲師の碑伝・シチズンカレンダーが持込みまされ託された。

真砂さんが律院・大阿闍梨から頂いたお酒の差入れをして下さるとの事からピネで新宮組が合流。生熊さん忘れ物で自宅に引き返されたとの事、奥村・高階さんを分乗させ先発する。

沖崎氏から白谷トンネル内で雨具着用を提起され了承した

が、四ノ川林道口では小雨になり登山口に直接行く事にしたが、林道に入るとガスが濃くなり登山口に近づくとも雨が強くなる。

登山口には、平澤さん率いる茂原クリニツク一行6名、大門氏が既に到着。直ぐに、三井・河野さんが到着し20名が揃う。雨具着用し食材等を手分けして背負い子等で担いで貰う。

浦向道分岐に上った頃には、ガスが薄く明るくなり雨が殆んど止む気配となるも、冷え込みが無い分汗をかく。

10時前に行仙宿着。早速、ストープに火を入れ、ガスコンロでお湯を沸かしコーヒーで一段落し、水汲みに行く。

戻ると程なく山口氏、茂原先生・茂原仁、生熊夫妻、青木、乾氏が到着され27名が揃い昼食とする。

その昼食も雨の中登って来た事と外は雨も降っていて風も強い事から、暖かいストープのそばを離れたい。

小屋到着後、玄関脇の水槽へビール2箱(48本)投入したが、その大半を飲干しそのまま宴会となりそうな雰囲気の中、代表の作業号令となり、13時前から行者堂で中前氏導師にて「峰中安全・作業安全」の般若心経を全員で唱和勤行後、雨が止んだが北西の風が強く吹く中、5班に別れて作業する。



各自持参の昼食



から池く丸太運搬



薪造り作業

①夕食準備は、女性陣(畑林・生熊・高階・平野)と猪肉、鹿肉、あまご・鮎調理の乾氏。

②水場、千年檜の注連縄作りは、山上・根木・木下・奥村氏。

③から池付近からの丸太運搬(約40本)は、川島・前田・茂原クリニック(茂原先生・茂原仁・平澤・児玉・皆川・蛭田・藤澤)が携わり、その後間伐材の枝払いと皮剥ぎ運搬(7本)。

④薪造りは、沖崎・青木・中前・畑林・山口・大門氏。

⑤食台脚にする丸太切断(高さ30cm・17本)は、生熊氏。

以上の人達が主担当に、手の空いた者は薪造り等を支援する。茂原クリニックの方々は、若い方が多く運搬がはかどる。又皮剥ぎ鎌を持参して下さり予定した作業が早く終了し、薪割り作業されるが、初体験の者もあり、あれこれと指導している。15時に作業終了。

川島案の食台の丸太脚は、タダで食台が座卓高さになり、食台下に足が入り非常に使い勝手が良くなった。

16時より川島代表から物故者の黙祷と挨拶、茂原先生の乾杯音頭で忘年懇親会が開宴する。



丸太運搬・薪作り班

忘年懇親会

雀の学校授業中!

山尾さんから頂いた猪肉で猪鍋、猪肉+鹿肉の焼肉、鹿刺し、

鮎・あまご塩焼きにびん長鮪のせせりと本当に豪華な夕食となり、懇親・懇談がはずみ大好評で山尾さんに感謝申し上げます。

梶野氏は13時半頃行仙宿に着き、皆さんに挨拶する手前、雨具の下はブレザーを着用されていた。又、先日の持経宿での便所汲取りが気になった様で、行仙宿トイレ用に発酵促進剤2袋持参され、夕食を少し頂いて自己紹介後に日帰り下山された。

松本君(立命大卒業、大阪教育大・夜間に在学中)は、奥駆道の保守保全・維持等の卒論取材の為、先般玉岡宅(川島同席)を訪れ、本日仲間が集うと連絡していた所、昨夜遅くに参加意向の連絡があり、バイクで馳せ参じ18時前に登ってくる。

金魚池浚いの仕事を終えて杉本君は、ヘッドランプを点け19時前に登って来られ総勢29名が揃う。

山の歌合唱、雀の学校等で大いに唄い懇談・懇親を深め21時就寝。

## 11月30日

夜半には強風も止み、トイレ立った者がストーブに薪を入れてたお陰で暖かく朝を迎えた。

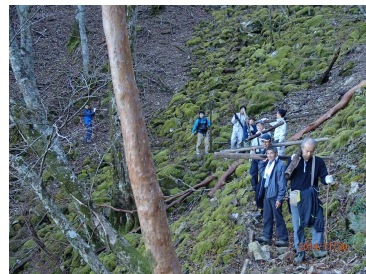
朝食は、猪鍋にうどんと干物、赤米(椎木氏提供)入りの御飯は赤飯の様になり好評で食がすすむ。

笠捨山の上葛川側奥駆道整備(道普請用丸太運搬と登山道の雨水流下による土流出防止の水切用溝掘り)班は、川島、前田、青木、山口、杉本、大門、三井、河野、茂原クリニック8名、松本君の17名が赴く事になった。

作業班は、佐田ノ辻で元気な姿を撮影後8時過ぎに出発。

夜半の風もおさまり快晴の青空の下、落葉に注意しながら旧通信道(鉄塔巡視路)を辿る。以前に比べて踏まれて大分歩き易くなっている。No.23鉄塔巡視路を過ぎると、ガレ場そして

鉄製橋は、左上上に張られたロープを掴み、一人づつ慎重に渡る。No24手前で滑り易い所があり、杉本君にトンガで足場を刻んで貰う。



朝食中

笠捨山作業班

旧通信道・棧木丸大運搬

No24 鉄塔では、北西方角の眺望が開け、行仙岳の電波塔、中八人山の主稜線、槍ヶ岳・地蔵岳がスッキリ望まれる。

支谷が横切る辺りは、出水で道が荒れている。広いガレ場では、昔を偲べる通信道の石垣が苔むして残っている。昔の人の石垣積みみの技術に感心させられる。

電源開発㈱が平成22年巡視路改修時の残材は、尾根末端部斜面に残っている。笠捨山・上葛川側の奥駈道の段差整備に使わせて頂く為、各自1本を奥駈道まで5分強担いで頂き、約20本杉林に仮置きした。事前に皆さんには、お茶・野菜ジュース・缶パンだけにして、纏めて担いで空荷で歩く人を多くした。

平成23年・台風12号豪雨後に巡視した際は、木製段差設置と判断したが、登山者、修験者の歩行により踏み固められ、段差設置の必要性が薄れたが、笠捨山直下付近で使用する箇所があり、そこに来春に使用させて頂くことにする。

本日は歩行に邪魔な倒木・小枝の切除と雨水が登山道を長く

流下しない様に、水切り溝を所々トンガで掘って、しばらく対処する事にした。

笠捨山からは、奥駈の山並みが遠くまでスッキリ眺望出来た。電波反射板の立つ東峰に立ち寄り、落葉で足が取られない様に注意しながら下山する。途中、笠捨山を眼前に望める鞍部から登った尾根、大峯八大金剛童子で小休止し、昼食に遅れないように急いで戻り、12時05分行仙宿に全員無事到着。

笠捨山班を送り出した行仙宿残留組の12名は、段差材造りを行う。生熊さんが適当な長さにチェーンソーを入れ、乾・中前の二人がそれを縦割り。沖崎・畑林秀は薪材の収集と加工。

女性軍三人と奥村君は小屋内で片付けやら昼食準備に忙しい。

山上・木下・根木のお三方は、昨日に引続き行仙宿の水場用2箇所と千年檜の計3箇所の注連縄作りをやって貰う。

奥村君からそれは違う、こうだとか、いやいやそれで良いなど、えらく揉めているぞとの情報「船頭多くして船、山に上る」の故事諺の通り、かなり手間取っていた。それでもなんとか昼前には終了した。段差材は100本確保できた



作業を終えて笠捨山頂 棧木山積横を作業班戻る 下山前の記念撮影  
昼食は、缶パンとイカ一夜干し+サメ干物にコーヒード。

記念撮影後、行者堂で勤行し解散とする。13時20分茂原クリニツクの皆さんと再会と作業の劳いの握手で見送る。

### 行動タイム

11月29日(土) 雨のち曇り時々晴、風強し

新宮6:50→8:30登山口9:00→10:00行仙宿10:30→水汲み→11:30  
昼食12:50→作業間伐材運搬・薪作り・しめ縄作り等)15:00→  
16:00忘年懇親会→21:00就寝。

11月30日(日) 快晴 6時気温8℃、室内16℃。

起床6:00→7:10朝食→行仙宿8:05→旧通信道(鉄塔巡視路・栈木  
丸太運搬)→9:40葛川辻9:50→登山道整備→10:25笠捨山9:40→  
東峰→12:05行仙宿13:40→14:15登山口14:25→16:00新宮。

### 差入れ・寄贈品

・茂原クリニツク；ビール7箱+野菜ジュース1箱+富有柿+  
無洗米3袋9kg+インスタント味噌汁多数。

平野絵里奈；1斗缶3個。

- ・山尾 登；猪肉(鍋+焼肉用)+鹿肉(刺身+焼肉用)+鮎・あま(い)。
- ・大門健一；清酒2升+土鍋。　　・亀の子会；熊野三山4合。
- ・濱野兼吉；清酒・焼酎各4合。　　・前田 正；焼酎4合。
- ・真砂民雄・榎本康夫・田中稔昭；大吟醸酒1本。
- ・椎木 堯；賀茂鶴4合+赤米。　　・玉置平八郎；清酒4合。
- ・乾 克己；赤玉ポートワイン2本。　　・高階美根子；干物。
- ・三井幹雄、河野芳宏、今野孝祐；各五千円。
- ・山口泰宏；金三千円+ワイン1本+つまみ3袋。
- ・梶野照雄；トイレ発酵促進剤2袋+紙皿。
- ・生熊敏男；鮪(干物+せせり)+野菜。　　・根木俊明；イカ一夜干。
- ・川島 功；かぶら寿司+野菜。　　・畑分清子；野菜。
- ・山上皓一郎；さんま寿司+干物。

最後に、差入れ・寄贈頂いた皆様ありがとうございます。  
とりわけ、遠方の今野(宮城県岩沼市)・椎木(広島市)様並びに、  
缶ビール等の多量・多種の差入れ・寄贈をして頂いた茂原クリ  
ニツク様に心より御礼を申し上げます。

(記 沖崎)